

第10回

## 技術セミナー in 但馬

参加無料

ふだん聞けない話をします！

ふだん出来ない相談に乗ります！！

開催日時：平成28年12月1日（木）13:00～  
（受付12:30～）

会場：但馬技術大学校（豊岡市九日市上町660-5）

開会挨拶 13:00～13:15

特別講演「マイクロな電気+機械システムとその医工学応用」 13:15～14:15

兵庫県立大学 大学院工学研究科 電子情報工学専攻 教授 前中一介

今日、センサを始め様々な分野で電気と機械が融合した超小型素子が使われています。これは先端機器の基本技術の一つとなっているMEMS（微小電気機械システム）技術と呼ばれる技術で作られています。MEMS技術の中身と、これを医工学機器に応用した例を、デモを交えながら解説します。

技術シーズ紹介「摩擦圧接法によるエンジンピストンの創製」 14:30～15:00

兵庫県立大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授 木村真晃

自動車用エンジンピストンのヘッド部の熱疲労による損傷改善を目的とし、材料置換のためにヘッド部とスカート部とを摩擦圧接法により接合してピストンを作製する方法を提案します。また、作製した継手の引張強さに及ぼす接合試験片形状や接合条件の影響を調べた結果や、適用が可能な事例について紹介します。

技術シーズ紹介「新規炭素繊維加工技術を活用した熱可塑性炭素繊維強化複合材料の開発」 15:00～15:30

兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 技術課長 藤田浩行

炭素繊維と熱可塑性樹脂で構成された炭素繊維強化複合材料は、樹脂の含浸性や賦形性など成形における課題も多くあります。炭素繊維強化複合系の加工技術及び複合系で作製した織物や編物などから成形した繊維製品の特徴や開発事例について紹介します。

技術シーズ紹介「魚皮由来コラーゲン繊維の製造法とその利用について」 15:30～16:00

兵庫県立工業技術センター 皮革工業技術支援センター 技術課長 原田 修

コラーゲンは食品、化粧品、医療品等様々な分野で利用される動物性タンパク質で、特に動物の皮に多く存在します。構造を壊さずに抽出した可溶性コラーゲンは棒状の分子構造で、紡糸の際に高強度な繊維を製造できます。コラーゲン繊維の製造法とその利用法について紹介します。

事例紹介「株式会社オークの技術開発事例～杭の先端支持力管理革命と農業分野へのチャレンジ～」 16:00～16:20

株式会社オーク 技術部部长 榎本裕輔氏

大規模工事から身近な住宅工事まで必要不可欠な杭基礎工事の専門企業ですが、本業に固執しない技術開発力で異業種開拓も行っています。今回は杭の品質管理手法に関する開発事例と、異業種部門でのチャレンジ事例について紹介します。

技術シーズパネル展示、技術相談コーナー（研究員等が面談します） 13:15～16:00

主催： 兵庫県立大学 兵庫県立工業技術センター 豊岡市 兵庫県但馬県民局 兵庫県立但馬技術大学校  
後援： 豊岡商工会議所 但馬地域商工会振興協議会 但馬労働基準協会 豊岡市工業会

同  
時  
開  
催

# 申し込み方法

1) 下記**HP**から必要事項を入力。

第10回技術セミナーin但馬  
申込用QRコード



※工業技術センターのHPからも  
アクセスできます。

どちらかの方法で!

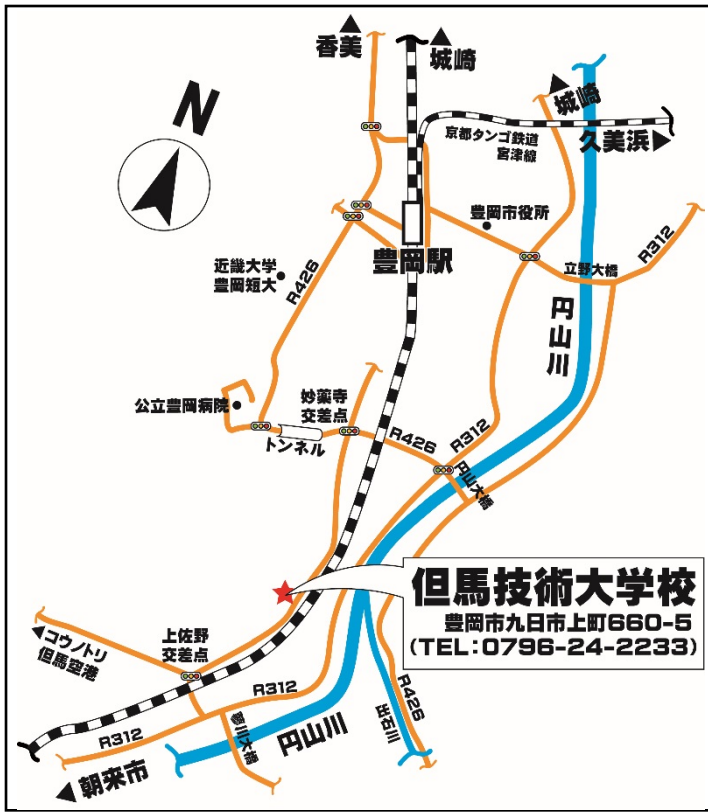
2) 下記申込書に必要事項を記入の上、**FAX**で。

[送付先] 兵庫県立工業技術センター  
技術企画部 技術支援室

**FAX:078-735-7845**

**締切:平成28年11月22日(火)**

(定員100名、先着順受付)



## 「第10回技術セミナー in 但馬」 参加申込書 (複数名記入可)

ふりがな 氏名	
貴社名・役職	
御連絡先	TEL: _____ MAIL: _____ ※このアドレスに主催者団体が開催するイベントを案内してよろしいですか。(はい いいえ)
御住所	
技術相談があれば ご記入ください  技術相談コーナーで 当日ご回答します。	

(注) 1. 申込書に関する情報は、セミナー開催に係る事務にのみ用い、その他の目的に利用することはありません。  
2. 特に参加証等の発行やFAX受領等のご連絡はいたしません。

問合せ先: 兵庫県立工業技術センター 技術企画部技術支援室 TEL: 078-731-4033 (総合相談窓口)